

## 栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20ヵ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

令和3(2021)年8月分

### (1) 病原体検出状況一覧(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	乳児	アデノウイルス感染症・複雑型熱性けいれん・急性脳症	鼻咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR、Sequence解析)	アデノウイルス1型
2	乳児	アデノウイルス感染症・複雑型熱性けいれん・急性脳症	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR、Sequence解析)	アデノウイルス
3	乳児	アデノウイルス感染症・複雑型熱性けいれん・急性脳症	気管吸引液	遺伝子検出(PCR、Sequence解析)	アデノウイルス
4	100歳代	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、遺伝子検出(PCR)、ディスク拡散法	CRE:カルバペネマーゼ非産生株(CTX-M型)
5	50歳代	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、遺伝子検出(PCR)、ディスク拡散法	CRE:カルバペネマーゼ非産生株(CTX-M型)

### (2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	30歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、抗原検出等(凝集反応)、遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O111 VT1(+)、VT2(-)